

新医薬品が薬価収載されましたのでお知らせいたします。

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考
1	119	内用薬	コレアジン錠12.5mg	12.5mg1錠	385.40	PTP：100錠 (10錠×10)	アルフレッサ ファーマ	テトラペナ ジン	ハンチントン病に伴う舞踏 運動	通常、成人にはテトラペナジンとして1日量 12.5mg（12.5mgの1日1回投与）から経口投 与を開始し、以後症状を観察しながら1週毎に 1日量として12.5mgずつ増量し、維持量を定 める。その後は、症状により適宜増減するが、 1日最高投与量は100mgとする。 なお、1日量が25mgの場合は1日2回、1日量 が37.5mg以上の場合には1日3回に分けて投与 することとし、1回最高投与量は37.5mgとす る。	劇、処方	2012.12.25	ハンチントン病に伴う 舞踏運動を効能・効果 とする新有効成分含有 医薬品（新有効成分）
2	241	内用薬	ミニリンメルトOD錠60μ g	60μg1錠	117.30	100錠(10錠× 10：プリス ター)	フェリング・ ファーマ	デスマプレ シン酢酸塩 水和物	中枢性尿崩症	通常、デスマプレシンとして1回60～120μgを 1日1～3回経口投与する。投与量は患者の飲水 量、尿量、尿比重、尿浸透圧により適宜増減す るが、1回の投与量は240μgまでとし、1日投 与量は720μgを超えないこと。	劇、処方	2012.12.25	中枢性尿崩症を効能・ 効果とする新効能・新 用量・剤形追加に係る 医薬品（新効能・新用 量・剤形追加）
3	259	内用薬	トビエース錠4mg	4mg1錠	190.90	100錠(PTP)、 500錠(PTP)	ファイザー	フェソテロ ジンフマル 酸塩	過活動膀胱における尿意切 迫感、頻尿及び切迫性尿失 禁	通常、成人にはフェソテロジンフマル酸塩とし て4mgを1日1回経口投与する。なお、症状に 応じて1日1回8mgまで増量できる。	処方	2012.12.25	過活動膀胱における尿 意切迫感、頻尿及び切 迫性尿失禁を効能・効 果とする新有効成分含 有医薬品（新有効成 分）
			トビエース錠8mg	8mg1錠	286.40	100錠(PTP)							
4	322	内用薬	ホスリボン配合顆粒	100mg1包 (リンとし て)	68.70	200包	ゼリア新薬工 業	リン酸二水 素ナトリウ ム一水和物 ／無水リン 酸水素二ナ トリウム	低リン血症	通常、リンとして1日あたり20～40mg/kgを 目安とし、数回に分割して経口投与する。以後 は患者の状態に応じて適宜増減するが、上限は リンとして1日あたり3,000mgとする。	処方	2012.12.25	低リン血症を効能・効 果とする新効能・新用 量・剤形追加に係る医 薬品（新効能・新用 量・剤形追加）

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考
5	333	内用薬	エリキユース錠2.5mg	2.5mg1錠	144.90	100錠(10錠×10)PTP、140錠(14錠×10)PTP、500錠瓶入り	ブリストル・マイヤーズ	アピキサバン	非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制	通常、成人にはアピキサバンとして1回5mgを1日2回経口投与する。 なお、年齢、体重、腎機能に応じて、アピキサバンとして1回2.5mg1日2回投与へ減量する。	処方	2012.12.25	非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制を効能・効果とする新有効成分含有医薬品（新有効成分）
			エリキユース錠5mg	5mg1錠	265.20	100錠(10錠×10)PTP、140錠(14錠×10)PTP、500錠瓶入り							
6	399	内用薬	エルカルチンFF内用液10%	10%1mL	70.40	10mL×10瓶	大塚製薬	レボカルニチン	カルニチン欠乏症	通常、成人には、レボカルニチンとして、1日1.5～3g（15～30mL）を3回に分割経口投与する。なお、患者の状態に応じて適宜増減する。 通常、小児には、レボカルニチンとして、1日体重1kgあたり25～100 mg（0.25～1mL）を3回に分割経口投与する。なお、患者の状態に応じて適宜増減する。	処方	2012.12.25	カルニチン欠乏症を効能・効果とする新有効成分含有医薬品（新有効成分）
7	399	内用薬	アクトネル錠75mg	75mg1錠	2,945.50	患者さん用パッケージ付PTP 2錠(1錠カード×2)、5錠(1錠カード×5)	味の素製薬	リセドロン酸ナトリウム水和物	骨粗鬆症	通常、成人にはリセドロン酸ナトリウムとして75mgを月1回、起床時に十分量（約180mL）の水とともに経口投与する。 なお、服用後少なくとも30分は横にならず、水以外の飲食並びに他の薬剤の経口摂取も避けること。	劇、処方	2012.12.25	骨粗鬆症を効能・効果とする新用量・剤形追加に係る医薬品（新用量・剤形追加）
			ベネット錠75mg	75mg1錠	2,945.50	患者さん用パッケージ付PTP 2錠(1錠シート×2)							

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考
8	429	内用薬	アフィニトール分散錠 2mg	2mg1錠	5,376.30	30錠(PTP)	ノバルティス ファーマ	エベロリム ス	結節性硬化症に伴う上衣下 巨細胞性星細胞腫	通常、エベロリムスとして3.0mg/m ² を1日1 回、用時、水に分散して経口投与する。なお、 患者の状態やトランプ濃度により適宜増減する。	劇、処方	2012.12.25	結節性硬化症に伴う上 衣下巨細胞性星細胞腫 の効能・効果を追加と する新効能・新用量・ 剤形追加に係る医薬品 (新効能・新用量・剤 形追加)
			アフィニトール分散錠 3mg	3mg1錠	7,867.70	30錠(PTP)							
9	449	内用薬	ディレグラ配合錠	1錠	62.00	10錠×10	サノフィ	フェキソ フェナジン 塩酸塩/塩 酸ブソイド エフェドリ ン	アレルギー性鼻炎	通常、成人及び12歳以上の小児には1回2錠 (フェキソフェナジン塩酸塩として60mg及び 塩酸ブソイドエフェドリンとして120mg)を1 日2回、朝及び夕の空腹時に経口投与する。	劇、処方	2012.12.25	アレルギー性鼻炎を効 能・効果とする新医療 用配合剤(新医療用配 合剤)
10	641	内用薬	アメバロモカプセル 250mg	250mg1カプ セル	431.90	瓶：12カプセ ル	ファイザー	パロモマイ シン硫酸塩	腸管アメーバ症	通常、成人には、パロモマイシン硫酸塩 1500mg(カ価)を1日3回に分けて10日間、 食後に経口投与する。	処方	2012.12.25	腸管アメーバ症を効 能・効果とする新有効 成分含有医薬品(新有 効成分)
11	641	内用薬	マラロン配合錠	1錠	484.30	20錠(10錠× 2)PTP	グラクソ・ス ミスクライン	アトバコン /プログア ニル塩酸塩	マラリア	治療： 通常、成人には1日1回4錠(アトバコン/プロ グアニル塩酸塩として1000mg/400mg)を3 日間、食後に経口投与する。 通常、小児には体重に応じてアトバコン/プロ グアニル塩酸塩として250mg/100mg(1錠) ～1000mg/400mg(4錠)を1日1回3日間、 食後に経口投与する。体重別の投与量は、下記 のとおりである。 11～20kg：250mg/100mg(1錠) 21～30kg：500mg/200mg(2錠) 31～40kg：750mg/300mg(3錠) >40kg：1000mg/400mg(4錠) 予防： 通常、成人及び体重40kgを超える小児には1日 1回1錠(アトバコン/プログアニル塩酸塩と して250mg/100mg)を、マラリア流行地域 到着24～48時間前より開始し、流行地域滞 在中及び流行地域を離れた後7日間、毎日食後に 経口投与する。	劇、処方	2012.12.25	マラリアを効能・効果 とする新有効成分含 有・新医療用配合剤 (新有効成分・新医療 用配合剤)

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考
12	122	注射薬	ナーブロック筋注2500単位	2,500単位 0.5mL1瓶	28,902	2,500単位×1 バイアル	エーザイ	B型ボツリヌス毒素	痙性斜頸	<p>通常、成人にはB型ボツリヌス毒素として以下の用量を緊張筋[※]に筋肉内注射する。緊張筋が複数ある場合は、分割して投与する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初回投与の場合には、合計で2500～5000単位を投与する。 ・効果不十分または症状再発の場合には、合計で10000単位を上限として再投与することができる。ただし、2か月以内の再投与は避けること。 <p>※緊張筋：胸鎖乳突筋、斜角筋、僧帽筋、肩甲挙筋、頭板状筋、頭半棘筋等</p>	生物、毒、処方	2011.01.21	痙性斜頸を効能・効果とする新有効成分医薬品（新有効成分）
13	249	注射薬	トレシーバ注 フレックスタッチ	300単位1キット	2,546	2本	ノボルディスクファーマ	インスリンデグルデク（遺伝子組換え）	インスリン療法が適応となる糖尿病	<p>通常、成人では、初期は1日1回4～20単位を皮下注射する。注射時刻は毎日一定とする。投与量は患者の症状及び検査所見に応じて適宜増減する。他のインスリン製剤を併用することがあるが、他のインスリン製剤の投与量を含めた維持量は、通常1日4～80単位である。但し、必要により上記用量を超えて使用することがある。</p>	劇、処方	2012.09.28	インスリン療法が適応となる糖尿病を効能・効果とする新有効成分含有医薬品（新有効成分）
			トレシーバ注 ペンフィル	300単位1筒	1,796	2本		<p>通常、成人では、初期は1日1回4～20単位を専用のインスリンペン型注入器を用いて皮下注射する。注射時刻は毎日一定とする。投与量は患者の症状及び検査所見に応じて適宜増減する。他のインスリン製剤を併用することがあるが、他のインスリン製剤の投与量を含めた維持量は、通常1日4～80単位である。但し、必要により上記用量を超えて使用することがある。</p>					

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考
14	249	注射薬	ピデユリオン皮下注用 2mg	2mg1キット (懸濁用液付)	3,486	未定 (2013.02.22現在)	アストラゼネカ	エキセナチド	2型糖尿病 ただし、食事療法・運動療法に加えてスルホニルウレア剤、ピグアナイド系薬剤及びチアゾリジン系薬剤（各薬剤単独療法又は併用療法を含む）による治療で十分な効果が得られない場合に限る。	通常、成人には、エキセナチドとして、2mgを週に1回、皮下注射する。	未定 (2013.02.22現在)	2012.03.30	2型糖尿病を効能・効果とする新効能・新用量・新剤形医薬品（新効能・新用量・新剤形）
15	399	注射薬	エルカルチンFF静注 1000mg	1,000mg5mL1管	934	5mL×5管(ガラスアンプル入り)	大塚製薬	レボカルニチン	カルニチン欠乏症	通常、レボカルニチンとして1回体重1kgあたり50mgを3～6時間ごとに、緩徐に静注（2～3分）又は点滴静注する。なお、患者の状態に応じて適宜増減するが、1日の最大投与量は体重1kgあたり300mgとする。 血液透析に伴うカルニチン欠乏症に対しては、通常、レボカルニチンとして体重1kgあたり10～20mgを透析終了時に、透析回路静脈側に注入（静注）する。なお、患者の状態に応じて適宜増減する。	処方	2012.12.25	カルニチン欠乏症を効能・効果とする新有効成分含有医薬品（新有効成分）
16	399	注射薬	シムジア皮下注200mgシリンジ	200mg1mL1筒	71,297	1シリンジ	ユーシービー ジャパン	セルトリズマブ ベゴル（遺伝子組換え）	既存治療で効果不十分な関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）	通常、成人にはセルトリズマブ ベゴル（遺伝子組換え）として、1回400mgを初回、2週後、4週後に皮下注射し、以後1回200mgを2週間の間隔で皮下注射する。 なお、症状安定後には、1回400mgを4週間の間隔で皮下注射できる。	劇、処方	2012.12.25	既存治療で効果不十分な関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）を効能・効果とする新有効成分含有医薬品（新有効成分）

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考
17	116	外用薬	ニュープロパッチ 2.25mg	2.25mg1枚	270.30	70枚(1枚×70)	大塚製薬	ロチゴチン	パーキンソン病 中等度から高度の特発性レストレスレッグス症候群 (下肢静止不能症候群) (下線部については、 2.25mg及び4.5mgのみ)	●パーキンソン病 通常、成人にはロチゴチンとして1日1回 4.5mg/日からはじめ、以後経過を観察しながら1週間毎に1日量として4.5mgずつ増量し維持量(標準1日量9mg~36mg)を定める。なお、年齢、症状により適宜増減できるが、1日量は36mgを超えないこと。 本剤は肩、上腕部、腹部、側腹部、臀部、大腿部のいずれかの正常な皮膚に貼付し、24時間毎に貼り替える。 ●中等度から高度の特発性レストレスレッグス症候群(下肢静止不能症候群) 通常、成人にはロチゴチンとして1日1回 2.25mg/日からはじめ、以後経過を観察しながら1週間以上の間隔をあけて1日量として2.25mgずつ増量し維持量(標準1日量4.5mg~6.75mg)を定める。なお、年齢、症状により適宜増減できるが、1日量は6.75mgを超えないこと。 本剤は肩、上腕部、腹部、側腹部、臀部、大腿部のいずれかの正常な皮膚に貼付し、24時間毎に貼り替える。	劇、処方	2012.12.25	パーキンソン病、中等度から高度の特発性レストレスレッグス症候群(下肢静止不能症候群)を効能・効果とする新有効成分含有医薬品(新有効成分)
			ニュープロパッチ4.5mg	4.5mg1枚	416.50	70枚(1枚×70)							
			ニュープロパッチ9mg	9mg1枚	641.80	70枚(1枚×70)							
			ニュープロパッチ 13.5mg	13.5mg1枚	826.50	35枚(1枚×35)							

- ・薬価については官報をご確認下さい。
- ・承認段階の情報につきましては、適宜、日本薬剤師会雑誌別冊の日薬医薬品情報に掲載しておりますのでご参照下さい。

- ・薬価に関する情報は「官報」でもご確認下さい。
- ・承認に関する情報は「医薬品医療機器情報提供ホームページ」の新薬の承認に関する情報もご参照下さい。
- ・医薬品薬価マスターに関する情報は「診療報酬情報提供サービス」をご参照下さい。
- ・医薬品コードに関する情報は「薬価基準収載医薬品コード表(MEDIS-DC提供)」をご参照下さい。